

# 持続化給付金申請項目・必要書類一覧チェックシート 【個人事業者用】

～持続化給付金の申請にあたり、事前にご確認ください～

申請者名 \_\_\_\_\_



## 【STEP1】 ご自身が以下すべてに該当しますか？（確認してチェック を入れましょう）

- 2019年以前から事業収入（売上）があり、今後も事業を継続する  
※2019年・2020年1月～3月に開業した方は特例がありますので確認しましょう
- 2020年1月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、前年同月比で事業収入（売上）が50%以上減少した月（これを対象月といいます）がある
- 「宣誓・同意事項」のすべてに同意する **※必ず「宣誓・同意事項」を確認しましょう**

## 【STEP2】 仮登録をしましょう（持続化給付金ホームページの「申請する」ボタンを押して、メールアドレス等を入力しましょう）

☞ メールアドレス [重要] \_\_\_\_\_

→入力したメールアドレスに、メールが届いていることを確認して、[本登録]を行ってください。  
※ご自身のメールアドレスが無い場合は、新たに作成（取得）するか、信頼できる身近なご親族等のサポートを受けてください。

☞ ログインID [重要] \_\_\_\_\_

\*パスワードは、必ず手元に控えていただき、ログインIDとあわせてお忘れのないよう管理してください。

☞ パスワード [重要]

\*少なくとも次のものを含めたパスワードとしてください。

- ・8文字以上
- ・1個以上の半角英文字（大文字・小文字いずれも可能です）と1個以上の数字の組み合わせ

## 【STEP3】 申請手続きを開始しましょう (ID、パスワードを入力・設定すると [マイページ] が作成されます)

(1) 「所得税の確定申告書 第一表」を確認しながら、基本情報を入力しましょう

Check	項目	記入メモ欄 (メモした内容を入力)	備考
<input type="checkbox"/>	① 屋号・雅号		屋号又は雅号を記入
<input type="checkbox"/>	② 申請者郵便番号・住所	〒	本人確認書類と同じ。郵便番号・住所（都道府県・市区町村・番地・ビルマンション名等）
<input type="checkbox"/>	③ 書類送付先（郵便番号・住所）	〒	②と異なる場合のみ記入
<input type="checkbox"/>	④ 業種（日本産業分類）		大分類、中分類で該当する業種を記入（申請画面で選択方式）
<input type="checkbox"/>	⑤ 設立年月日（開業日）		開業届記載の日付を記載。2018年以前の創業で、日付がわからない場合、近い日付を記入
<input type="checkbox"/>	⑥ 申請者氏名		口座名義人と同じ
<input type="checkbox"/>	⑦ 生年月日（西暦）		申請者の生年月日を <b>西暦で記入</b>

Check	項目	記入メモ欄 (メモした内容を入力)	備考
<input type="checkbox"/>	⑧ 申請者電話番号		申請者の電話番号
<input type="checkbox"/>	⑨ 申請者メールアドレス		
<input type="checkbox"/>	⑩ 2019年の事業収入 (年額)	円	2019年の売上金額(年額)を記入 (申告書B・第一表収入金額等「事業」に相当する額)
<input type="checkbox"/>	⑪ 対象月	月	対象とする月を記入(前年同月比 50%以上減少した月)
<input type="checkbox"/>	⑫ 対象月の <b>2020年</b> の 月間事業収入(⑪の月額 売上)	円	▼青色申告の場合 2019年と2020年の⑪の月(同 月)売上を比べて2020年が50% 以上減少していること ▼白色申告の場合 2020年の⑪の月と2019年の月 平均売上を比べて2020年が50% 以上減少していること
<input type="checkbox"/>	⑬ 対象月の <b>2019年</b> の 月間事業収入(⑪の月額 売上)	円	2019年対象月(⑪の月)の事業収 入を記入(白色申告の場合は月平均 の事業収入)

## (2) 口座情報を入力しましょう

Check	項目	記入メモ欄 (メモした内容を入力)	備考
<input type="checkbox"/>	① 金融機関名		銀行名を記入 *「銀行」「信用金庫」…まで入れ てください。
<input type="checkbox"/>	② 金融機関コード		4桁の数字
<input type="checkbox"/>	③ 支店名		〇〇支店 *「〇〇支店」まで入れ てください。
<input type="checkbox"/>	④ 支店コード		3桁の数字
<input type="checkbox"/>	⑤ 種別	預金	普通預金/当預預金
<input type="checkbox"/>	⑥ 口座番号		7桁の半角数字(右詰め) *7ケタに満たない番号は、頭に 「0」を入れてください。
<input type="checkbox"/>	⑦ 口座名義		申請者名と一致するもの

**【STEP4】 「4つの必要書類」を添付しましょう(添付忘れにご注意ください。スマホなどの写真画像でもOKです)**

## (1) 確定申告書類

Check	以下の(1)、(2)どちらか該当する書類を添付しましょう			
	添付書類	特例等	要領	
<input type="checkbox"/>	(1) 青色申告の方 (計3枚) <b>〈注意〉次ページの★印も 確認してください。</b>	①所得税の確定申告書第一表の控え (1枚) <b>※收受日付印が押されていること</b> ②所得税青色申告決算書の控え (1ページと2ページの2枚)	・2019年分の確定申告 の義務がない、その他相 当の事由により提出でき ない場合 ↓	P.15

(2) 白色申告の方 (計1枚) 〈注意〉以下の★印も確認してください。	①所得税の確定申告書第一表の控え (1枚) ※收受日付印が押されていること	【2019年分の市町村民税・特別区民税・都道府県民税の申告書類の控え】	P.16
★さらに「e-Taxで申告 (電子申告)した方」 (追加1枚)	①e-Tax(電子申告)の「受信通知 (メール詳細)」(1枚)	・「確定申告期限の柔軟な取扱いについて」(令和2年4月6日国税庁)に基づき、2019年分の確定申告を完了していない場合又は住民税の申告期限が猶予されており当該申告が完了していない場合その他相当の事由により提出できない場合 ↓ 【2018年分の確定申告書類等の控え又は2018年分の住民税の申告書類の控え】	P.17
★もしも、㊦申告書控に 「 <u>収受印</u> 」が無い場合、 ①e-Taxで申告した方で 「 <u>受信通知</u> 」がない場合 ⇒追加で「納税証明書」を添付(追加1枚)	①納税証明書(その2所得金額用) ※税務署で入手(要手数料) ※国税庁HPからオンライン請求可能  ※青色申告会印や自治体印でも申請することはできますが、証拠書類等の確認に時間を要します ※納税証明書(その2)の提出がなくても申請できますが、給付までに大幅に時間を要します		P.18

## (2) 2020年分の対象月の売上台帳等

Check	<input type="checkbox"/> 以下のいずれか該当する(準備できる)書類を添付しましょう		
	添付書類	備考	要領
	◇経理ソフトから抽出した売上データ ◇エクセルで作成した売上データ ◇手書きの売上帳のコピーなど	書類の名称が「売上台帳」でなくても構いません。ただし、提出するデータが対象月の事業収入であることを確認できる資料を提出してください。(2020年●月と明確に記載されているなど)	P.19

## (3) 通帳の写し

Check	<input type="checkbox"/> 以下の書類を添付しましょう		
	添付書類	備考	要領
	●通帳の写し	銀行名・銀行番号・支店名・支店番号・口座種別・口座番号・口座名義人が確認できるもの ※ <u>口座名義人は、申請者と同じであること</u>  *電子通帳の場合は画面等をプリントしたものを添付 *通帳のオモテ面と通帳を開いた1・2ページの両方を添付	P.20

## (4) 本人確認書類

Check	<input type="checkbox"/> 以下のいずれか該当するもの(1点)を添付しましょう		
	添付書類	備考	要領
	①運転免許証(両面)	返納している方は、「運転経歴証明書」で代替可能	P.21
	②個人番号カード(オモテ面のみ)	顔写真のある面	
	③写真付きの住民基本台帳カード(オモテ面のみ)		
	④在留カード、特別永住者証明書、外国人登録証明書(いずれも両面)	在留の資格が特別永住者のものに限る。	
	※いずれの場合も申請を行う月において有効なものであり、記載された住所が申請時に登録する住所と同一のものに限ります。		
	*①~④がない場合、次の⑤・⑥で代替できます		

⑤住民票の写し 及び パスポートの両方	※パスポートは顔写真の掲載されているページ
⑥住民票の写し 及び 各種健康保険証の両方	※各種健康保険証は両面

【通常の申請では不都合が生じる方のみ】 特例を確認しましょう

【証拠書類等に関する特例】

Check	項目	内容	追加で必要になる 主な書類	要領
<input type="checkbox"/>	A-1 2019年分の確定申告の義務がない、その他相当の事由により提出できない場合	—	・2019年分の市町村 民税・特別区民税・都 道府県民税の申告書類 の控え	P.27 ~28
<input type="checkbox"/>	A-2 「確定申告期限の柔軟な取扱いについて」に基づき、2019年分の確定申告を完了していない場合又は住民税の申告期限が猶予されており当該申告が完了していない場合その他相当の事由により提出できない場合	—	・2018年分の確定申 告書類等の控え又は 2018年分の住民税の 申告書類の控	

【給付額に関する特例】

Check	項目	内容	追加で必要になる 主な書類	要領
<input type="checkbox"/>	B-1 2019年1月から12月までの間に開業した者に対する特例	新規開業特例	・開業・廃業等届出書 又は事業開始等申込書 ※開業日・開始年月日 が2019年12月31日 以前かつ提出日が 2020年4月1日以前 ・2019年分の確定申 告書	P.29 ~31
<input type="checkbox"/>	B-2 月当たりの事業収入の変動が大きい者に対する特例	季節性収入特例		P.32
<input type="checkbox"/>	B-3 事業収入を比較する2つの月の間に事業承継を受けた者に対する特例	事業承継特例	・個人事業の開業・廃 業等届出書※「開業」 と「承継」を示す ・2019年分の確定申 告書	P.33 ~38
<input type="checkbox"/>	B-4 2018年又は2019年に発行された罹災証明書等を有する者に対する特例	罹災特例	・罹災証明書等	P.39

【2020年開業に関する特例】

Check	項目	内容	追加で必要になる 主な書類	要領
<input type="checkbox"/>	C-1 2020年1月1日から3月31日までの間に開業した者に対する特例	2020年新規開業 特例	・開業・廃業等届出書 又は事業開始等申込書 ※開業日・開始年月日 が2020年1月1日か ら3月31日まで ・持続化給付金に係る 収入等申立書（個人事 業者等向け）	P.41 ~48

要領欄は、6月29日版申請要領の該当ページを記載しています。